



山口県鷲工業連合会

# 鷲で 働く

未来の日本のための土台を築く

我々とび職人は建設現場に最初に入る先陣をきる仕事。そして建物完成まで仮設足場は、作業を円滑に進める為に土台となって現場に残ります。何もない状態から、造っていくプロセスを経て、完成まで見る。そのため仕事の範囲が広く、必要な資格も玉掛け・足場・型枠・鉄骨などに始まり、クレーン運転やガス溶接など、たくさんあります。特殊技能も必要ですし、高度なチームワークも求められます。やる気次第で、どんどん仕事の幅が広がります。建築現場の職人の間では、高所を華麗に動き回る事から「現場の華」とも称されます。日本の高度経済成長からおおよそ50年、建設業界に平成の大きな波が来ています。「明治維新」の大改革があったように、今まさに「平成維新」。あなたの活躍の場がココにあります。



山口県鷲工業連合会